

社会資本総合整備計画「大和市大和駅周辺地区まちづくり事後評価書（原案）」に関する 市民意見公募手続の結果

■ 公募手続の概要

- 1 意見募集期間：平成30年12月1日（土）～平成31年1月4日（金）
- 2 意見受付方法：窓口持参、郵送、ファックス（氏名・住所・意見を明記）
- 3 周知方法：広報やまと（12月1日号）、市ホームページ（H30.12/1～H31.1/4）
- 4 公表した資料：社会資本総合整備計画「大和市大和駅周辺地区まちづくり事後評価書（原案）」
- 5 閲覧方法：①文書配架
（市役所1階情報公開コーナー、市役所4階街づくり推進課、各分室・連絡所、各学習センター、各コミュニティセンター）
②市ホームページ

■ 意見提出者数と意見件数

意見提出者数：1名
意見件数：4件

■ 寄せられたご意見と市の考え方

	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>全体事業費115億の金額的評価は難しいが、間違いなくいえることは大和駅周辺が、非常によくなってきている。</p> <p>大和駅周辺は、以前はごみごみしており路地も多く、きれいな駅周辺とは言えない状況だったが、シリウスができ、そこに至る歩行者通路やそれ以外の道路が整備され、駅周辺の環境は非常によくなってきているように感じる。</p>	<p>本計画の中心的事業である市街地再開発事業で整備した「文化創造拠点シリウス」は、開館後1年で300万人、開館後2年で600万人超と、予想をはるかに超える来場者数を維持し続けており、駅周辺、特にプロムナードに多くの方が行き交うようになったことは、大和駅周辺の街づくりの基本的な考えである「プロムナードを中心とした回遊性の高い街づくり」を進める一つのきっかけとなったものと考えています。</p> <p>今後とも「プロムナードを中心とした回遊性の高い街づくり」を通じ、駅周辺の環境向上に努めてまいります。</p>
2	<p>目標にあるような、コミュニティバスや路線バス等の公共交通ネットワークの充実や、良好な自転車利用環境整備、駅周辺における自転車通行空間の整備など、中心市街地等への市民の外出誘導を支援する取組としてもらいたい。</p>	<p>「大和市総合交通施策『移動が楽しいまち・やまと』」に基づき、モビリティの向上による外出機会の創出に努めてまいります。</p>
3	<p>自治体がコミュニティバスの運行をすることは例外的なことであり、常に費用対効果の部分を意識する必要がある。現在、各バス会社の不採算ルートからの撤退が続いているが、再参入を促す努力も必要かと思う。</p>	<p>民間バス事業者と密に協議・調整し、互いに協力しながら、公共交通の充実に努めてまいります。</p>
4	<p>事後評価原案の用字用語等で、修正した方がよいと思われる表現がある。</p>	<p>事後評価書に使用する文言の表記の修正については、検討の上対応いたします。</p>